

まん延防止等重点措置の解除と今後の対応について

7がつ8にち もくようび はつぴょう
7月8日(木曜日)発表

えんぼうしとうじゅうてん そ ち
※まん延防止等重点措置…緊急事態宣言が 出ないように するために、市や 町ごとに
お願いすること。

きんきゅうじたい そ ち
※緊急事態措置…緊急事態宣言(みなさんの 生活が 危ないときに 出る 大切な お知ら
せ)が 出たときに、都道府県ごとに お願いすること。

ほんじつ くに たいさくほんが がつ にち ふくおかけん えんぼうしとうじゅうてん そ ち かいじょ き
本日、国の対策本部は、7月11日で 福岡県の まん延防止等重点措置の 解除を 決めまし
た。これを受け、これからの対応について 決めました。

感染状況について

がつ にち たかしまふくおかしちやう かいけん ひら けんみん ふくおかしな い しぎょうしゃ
4月19日に 高島福岡市長とともに 会見を 開き、県民のみなさん、福岡市内の 事業者の
みなさんに お店を 開ける 時間を 短くするように お願いし、およそ3か月の間 とても ご
不便や ご苦労を おかけしました。また、医療に 関係する 仕事をしている みなさんは
コロナウイルスの 医療の 現場で がんばっています。みなさんの ご理解と 大きな ご協力
のおかげで、このまん延防止等重点措置を やめることが できるようになりました。ありがと
うございます。

あたらし くろなういるす びやうき ひと かず がつ にち くに せんもんか しめ
新しく コロナウイルスの 病気になった 人の 数は、6月5日から、国の 専門家が 示す
ステージ2よりも 少なくなって きています。コロナウイルスの 病気になった人のための
ベッドの数が 1,413個あり、宿泊療養施設は、2,106部屋 あります。ここ1週間の 新し
く コロナウイルスの 病気になった 人の 数は、まん延防止等重点措置の 解除を 国に お願い
した 6月28日 のときと 同じくらいです。

あたらし くろなういるす びやうき ひと かず すく がつ こうはん
新しく コロナウイルスの 病気になった人の 数が 少なくなったことで、5月の後半から、
病院に 入院している 人の数が 少なくなりました。また 7月7日の 病院の ベッドを 使っ
ている 割合は 9.6%となり、約8カ月ぶりに 10%より 低くなりました。

これからの対応について

いま かんせんじょうきやう いりやう ふたん かんが えんぼうしとうじゅうてん そ ち あと けんみん
今の 感染状況や 医療の負担を 考えると、まん延防止等重点措置を やめた後に、県民
の みなさんに 「外に出ることを やめること」「飲食店を 開けている時間を 短くすると」
「お客さんに お酒を 出す時間を 短くすること」などのお願いを 強く お願いする必要は あ

まりないと 思います。しかし、まん延防止等重点措置をやめることで コロナウイルスの病気が 終わったと 思わないでください。これまでのお願いを 再び 強く お願いしなくてもいいように 対策を 続けましょう。また デルタ株などの 新しく 変化した コロナウイルスや、福岡県との 移動が多い 東京や 大阪の コロナウイルスの 病気の 広がり方などを 注意して 確認する 必要があります。そのため、専門家や 市町村の 意見を聞いて、県民のみなさんや 事業者のみなさんに、次の協力を お願いします。

県民のみなさんへのお願い

外へ出るときは「行く場所の 感染の広がり方」「利用する施設の コロナウイルスが 広がらないように するための 対策」をよく確認してください。人が少ない時間と 場所を 選んでください。熱が出ているときなどは、外へ出ることや 他の場所へ 行くことを やめてください。

地元へ帰ることや 旅行など 福岡県以外に 行くときは、「3つの密」を避けて 基本的な 病気になるための 対策を してください。緊急事態措置や まん延防止等重点措置を お願いしている 場所への 移動は、できるだけ やめてください。

飲食をするときの お願い

コロナウイルスが 広がらないように するための 対策が できていない 飲食店には 行かないでください。少ない 人の数 でも、コロナウイルスが 広がらないように するための 対策が 十分に できていない 飲食店は、コロナウイルスの 病気になる 可能性が 高く なります。特に、人の数が 多いと、食事をするときに おおきな声になって つばが 飛ぶので、別に 示している「感染リスクを避ける飲食店の利用について」の中で、お客さんが 守るべきことを 守って、コロナウイルスが 広がらないように するための 対策が 十分でない 飲食店には 行かないで ください。(別添1「感染リスクを避ける飲食店の利用について」を 見てください。)

2時間以上 長く お酒を 飲むと、大きな声を 出すことが 増えるので、やめてください。また、話をするときは、マスクを つけて、大きな声は 出さないでください。家で 食事をするときや 外での バーベキューなど でも マスクを つけて、大きな声は 出さないでください。みなさんで お酒を注いだり、一緒にのグラスを使うことは やめてください。グループで たくさん テーブルを 使っているときは 違う テーブルへ 動かないように してください。

カラオケ店へ行くときについて

マイク などは 使う人が 変わるときに、必ず 消毒を してください。また、歌うときは マスクをつけて、他の人と 2メートル以上 離れてください。カラオケ店に 行くときは、1メートル以上 離れて、他の人の 目の前に 座らないように してください。お昼にカラオケを

使える お店では、たくさんの 人が コロナウイルスの 病気に なることがあります。 気をつけてください。

飲食店の みなさんへの お願い

添付している「感染リスクを避ける飲食店の利用について」を守って、感染を防ぐための対策をしっかりと行ってください。具体的には、席の間を1メートル以上あけたり、向かい合わないよう席をずらしたり、テーブルの真ん中にアクリル板を置いたりしてください。カウンター席も同じように、お客さん同士の距離を1メートル以上あけたり、アクリル板を置いたりしてください。また、30分に1回、窓を2つ開けて風を十分に通し、感染をしっかりと防いでください。お店からお客さんに、マスクを着けることと大声をださないことをお願いしてください。あとで説明しますが、県の新しい認証制度に協力して「感染防止認証マーク」をぜひ取り入れてください。

また、結婚披露宴など多くの人で食事をするホテルや日本料理屋の大きな部屋では、食事をするとときに部屋に入る人の数の50%以下にして、席やテーブルの間を1メートル以上あけるかアクリル板を置いてください。お客さん同士で飲み物を注ぎあったり自分のテーブルから別のテーブルに動いたりしないでください。また、立ってではなく、座って食べたり飲んだりしてください。

カラオケの機械を使うお店は、マイクやリモコンの消毒をしっかりと行い、カラオケボックスは全部の部屋に消毒するための道具を置いてください。スナックやカラオケ喫茶などは、知り合いでない人たちがたくさん集まるので、空気の入れ換えや人との距離をあけることをしっかりと行ってください。

県では、これからも飲食店の感染を防ぐための取り組みがしっかりと行われているかを確認するため、県民のみなさんからの連絡などをもとに、すぐにお店を訪問して、必要な指導を行っていきます。

感染防止認証制度が始まります

お店などの見回りの他にも、「感染防止認証制度」という新しい取り組みを始めます。これは、県内の飲食店が、コロナウイルスの病気が広がることを防ぐために十分な対策を行っているかを確認し、十分な対策ができていない飲食店に、「感染防止認証マーク」をお渡しする取り組みです。この認証マークを受け取った飲食店は、認証マークをお店に貼ることができます。お店を利用する人は、お店の感染防止対策が十分であること確認できるので、より安心してお店を利用できます。

感染防止認証マークを受け取るためには、県が決めた基準をクリアしないと いけません。基準は、業種別ガイドラインを基本として 40項目あります。カラオケ店や お店のひと話しながら 食べたり 飲んだりする お店は、守らないと いけない項目が増えます。これらの項目の中には 県が 独自に、決めている項目もあり、出勤の時の 体温チェックや、ドアノブ、券を売る機械などの、さわることが多い 場所の 消毒など、チェックリストを作成し、お店を 利用する人に 確認状況が見える ようにすることを 設けて います。

今月の 終わりのころから、調査員が 県内の 35,000 の 飲食店を 訪問して、お店の 感染防止対策を 確認します。飲食店は、来週、7月16日(金曜日)から 申請できます。申請は、インターネットか 紙で 行ってください。申請方法や 認証マークを受け取るために 必要な ことについては、県の ホームページ内の 新型コロナウイルスの ページで 見ることができます。認証マークは 9月の 終わりのころに 一斉に 送ります。認証マークに 番号は ありませんが、それとは 別に 認証番号が 書いてある 認証書も 発行します。これは、お店の レジの 近くに 貼ると いいと思います。認証マークを受け取る ことが できた 飲食店は、5 万円の 支援金が もらえます。消毒液を 買ったりなど、感染防止対策のために 使ってください。県民の みなさんが 安心して お店を 利用できるように、飲食店のみなさん、ご理解と 積極的な 申請を よろしくお願いします。

これからの 対策について

これから、お盆(日本で 夏に 行われる 行事)などで 人の 移動が 多くなり、緊急事態宣言の 地域などとの 行き来は どうしても 発生します。コロナウイルスの 病気が 広まってしまふことを 防ぐために、空港や 新幹線の 駅で 抗原検査(コロナウイルスの 病気を 見つけるための 検査)などをするか、考えています。また、繁華街(専門店や 飲食店などが たくさん 集まっているところ)で、クラスターが 起こりそうなときは、広い 範囲で PCR検査を行うことを 検討していきます。

福岡コロナ警報の 見直し

※福岡コロナ警報…コロナウイルスの 病気が 広まったとき、それぞれの 医療機関で、どのような タイミングで 病院の ベッドを 確保する 準備に 入るか、医療関係者の 間で 共有できる 客観的な 基準として、福岡県が 独自に 決めたものです。

「福岡コロナ警報」を見直し、県民の みなさんや 事業者の みなさんに、注意を 呼びかけたり 協力の お願いをする 福岡県の 独自の 基準を 新しくすることを 考えています。第4波の 経験や 変異株(新しく 変化した コロナウイルス)を 考えて、国の ステージ判断の

基準^{きじゆん}よりも 厳^{きび}しくしようと 考^{かんが}えています。出^で来^きるだけ早^{はや}く、具^ぐ体^{たい}的^{てき}な 内^{ない}容^{よう}を 決^きめて、お
知^しらせしたいと 思^{おも}います。

さいご 最後に

県民^{けんみん}の みなさん、事^じ業^{ぎょう}者^{しゃ}の みなさん、自^じ分^{ぶん}や 大^{たい}切^{せつ}な 人^{ひと}の 命^{いのち}と 健^{けん}康^{こう}を 守^{まも}るために、
コ^こロ^ろナ^なウ^うイ^いル^るス^すの 病^び気^きのた^ため^めの 対^{たい}策^{さく}を 守^{まも}りましょ^う。